

平成30年度 学校評価(年度末評価)

<p><b>本年度の 重点目標</b></p>	<p>① 教育目標にある「知性ある社会人、品格ある教養人、気力ある生活人」の育成に向けた教育活動を充実させる。                  ② 「文武両道」を基本理念として、学習、学校行事、部活動、ボランティア活動等への主体的な取り組みを推進する。                  ③ 教育活動全体を通じた系統的かつ計画的なキャリア教育を推進し、第一希望進格の実現を目指した指導を充実させる。                  ④ 自他の命を大切に、困難な事態に対応する力や、多様な人々の存在を尊重して生きる力を養うとともに、健康や安全、防災にかかる意識の向上を図り、将来にわたって健康かつ安全に生活するための知識や態度を養う。                  ⑤ 情報モラル等の規範意識の確立を図り、望ましい社会性と公正さを重んじる心や態度を養う。                  ⑥ P T A、同窓会、地域との連携を図り、情報発信に努め、開かれた学校づくりを推進する。                  ⑦ 事務処理の効率化など、多忙化防止への取組を推進し、職員の健康の保持増進に努める。</p>			<p>B</p>	<p>アンケートの結果から、学校全体の目標に関しては、概ね達成されている状況である。                  今後も、学校の安心、安全に積極的に取り組むとともに、生徒の健康管理に留意し、充実した学校生活を送ることができる教育環境の整備に努めていく。                  教育目標達成のために、日ごろの授業を重視し、部活動や学校行事とのバランスを図りながら、学力の向上とともに知性・品格・気力ある生徒の育成を図る。                  教育活動の様々な場面で、全職員が常に高い意識とモラルを保ち、情報の共有をしながら指導していく。</p>
<p>項目(担当)</p>	<p>重点目標</p>	<p>具体的方策</p>	<p>留意事項</p>	<p>評価</p>	<p>課題</p>
<p>勤務時間の適正な管理及び長時間労働による健康障害防止(管理職)</p>	<p>在校時間等調査の活用による健康管理                  職員の健康障害防止のための環境整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在校時間等の状況記録を活用し、業務の適正配分に留意するとともに、教職員の良好なメンタルヘルスの保持に努める。</li> <li>・教職員の年次休暇の計画的な使用を推進するための環境整備に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在校時間等の調査記録が1か月80時間を超える教職員については、面接指導調査の希望の有無や健康状態の確認を行う。</li> <li>・年次休暇の計画的取得だけでなく、日常的にも必要な時には、休暇取得の申請がしやすい環境整備に努める。</li> </ul>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在校時間の多い職員には日頃から言葉をかけて健康に留意するよう促したが、会議のための資料づくりなど時期により特定の職員に業務が集中する傾向があるため、業務の適正な配分について引き続き改善していく必要がある。</li> <li>・平常時は職員室を施錠するおおよその時刻を決め、長時間勤務の減少に努めた。定時退校日の適正化、年休取得の促進等について引き続き努めていくことが必要である。</li> </ul>
<p>地域連携(総務部)</p>	<p>校内施設・備品等の整備                  P T A・同窓会・地域との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開かれた学校づくりの推進</li> <li>・PTA活動の活性化と教職員との連携強化</li> <li>・校内施設の整備</li> <li>・防災対策の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会、保護者へ積極的に情報を発信する。</li> <li>・P T A活動の円滑な運営を補助する。</li> <li>・老朽化した物品や施設等の修理、整備を行う。</li> <li>・防災意識の向上を図る。</li> </ul>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者への情報発信が、適切にできた。</li> <li>・文化祭での食品バザーや手作り講習会、P T A講演会、研修旅行など、P T A活動は活発に行われた。</li> <li>・各分掌、教科の協力により、備品を充足することができた。</li> <li>・今後のクラス減に対応した整備を適切に継続していきたい。</li> </ul>
<p>学習指導(教務部)</p>	<p>学習活動の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習、授業、復習、演習という学習習慣の定着</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の個別能力に合わせたきめ細かな指導を行い、自ら学習する習慣の確立を図る。</li> </ul>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考査前にしか学習しない生徒も一部に見られるが、多くの生徒は、学習習慣が身に付いている。成績不振科目を抱える生徒も、全体としてはやや減少傾向にあるので、今後も教科・学年と連携し、さらなる教育活動の充実を図っていきたい。</li> </ul>
<p>進路指導(進路指導部)</p>	<p>第一志望校現役合格を目指した「進路指導体制」の強化・充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力を伸ばす体制づくり</li> <li>・学力の正確な把握</li> <li>・進路情報の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補習を充実させる。</li> <li>・校外模試の活用を図る。</li> <li>・進学情報を有効に利用する。</li> </ul>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年の協力もあり、進路協議会やセンター試験を課す推薦についても、大きな問題もなくすすめることができた。新入試・高大接続に向けて進路指導体制の充実にも努め、一人でも多くの生徒が第一志望校に合格できる指導体制の確立に努めたい。</li> </ul>
<p>生徒指導(生徒指導部)</p>	<p>基本的な生活習慣の確立                  規範意識・モラル・マナーの向上                  いじめの早期発見、適切な対処</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遅刻防止指導、交通安全指導</li> <li>・服装、身だしなみの指導</li> <li>・挨拶の励行</li> <li>・情報モラルの教育</li> <li>・学校いじめ防止基本方針に基づいてアンケートを実施し、学年主任会兼生徒情報交換会などを活用して適切に対処する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活のみならず、社会生活を営む上で必要な基本的な生活習慣を身に付けさせる。</li> <li>・情報モラルに関する知識を身に付けさせ、危機管理能力の向上を図る。</li> <li>・いじめの情報を全教職員で共有し、学校全体の問題として事案に対処する。</li> </ul>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間を守れない生徒が増加している。これ以上増える前に対応策を講じる必要がある。</li> <li>・スマホの使い方やモラル、依存度の増大など現状のままでは、さらに大きな問題に進展する恐れがある。</li> <li>・制服は特に女子のスカートの折り返し糸に工夫を加え、加工できないよう対策した。次年度から女子ブラウスのボタン位置も改良を加え、身だしなみの向上が見込まれる。</li> <li>・情報モラル・セキュリティに関して、生徒の認識の甘さが不適切な行為につながっている。</li> </ul>
<p>生徒指導(生徒会部)</p>	<p>学校祭の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画時の情報発信</li> <li>・H R、部活動との連携の強化</li> <li>・委員会活動の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が主体となって学校祭の準備を進められるように、情報発信の内容を整理し、適切なタイミングで発信するように努める。</li> <li>・教員や生徒との共通理解を得るべく、積極的に情報交換を行い、改善に努める。</li> </ul>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が主体となって学校祭の準備を進められるように、情報発信の内容を整理し、適切なタイミングで発信するように努める。教員や生徒との共通理解を得るべく、積極的に情報交換を行い、改善に努める。</li> </ul>
<p>読書指導(図書情報部)</p>	<p>図書館利用の促進                  視聴覚・情報機器の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書委員会の活性化</li> <li>・広報活動や読書推進活動のさらなる活性化</li> <li>・視聴覚機器の整備と利用促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒(図書委員)との連携を図る。</li> <li>・視聴覚機器の利便性を図る。</li> </ul>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者数・貸出冊数とも例年並みであるが、古典作品や新聞記事のスクラップがよく読まれたりするなど、知識欲の高まりが感じられる。また、年間を通じて図書委員会が活発に活動し、図書館が生徒や教職員の交流の場となった。次年度以降も文化の発信に大いに貢献したい。</li> </ul>
<p>保健・安全・美化指導(保健部)</p>	<p>心身の健康と安全な学習環境の構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断と保健指導の充実</li> <li>・安全な環境指導・改善</li> <li>・心身の健康管理の支援の深化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断の結果を活かし、適切な健康管理を行う。</li> <li>・迅速に情報を収集し、個々に適した保健指導を行う。</li> <li>・ゴミの分別とリサイクルを推進し、他の関係機関との連携を推進し、一層の校内美化を目指す。</li> <li>・安全点検を毎月実施し、危険箇所の早期発見と修繕に努め、安全な環境をつくる。</li> </ul>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心身の健康に関する情報・学習環境の整備に関する情報を発信し、集団の健康保持に努めた。精神面での不調を訴える生徒についての情報共有など教員間の連携を強め、個々の生徒を支援する組織的な取組への道筋を立てることに努めた。</li> <li>・日常の清掃活動や美化委員会の活動により校内美化に貢献した。引き続き、ゴミの分別やリサイクルに対する意識向上に努めたい。</li> <li>・保健委員会では防災担当者を新設、避難訓練での講話など防災減災に関する意識を高める活動に取り組んだ。</li> </ul>
<p>生徒指導(1年)</p>	<p>活力ある高校生活の実現</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人面談の実施</li> <li>・学習習慣を定着させる学習指導の実践</li> <li>・挨拶の励行と身だしなみの意識の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の学習や家庭学習課題を活用する。</li> <li>・養護教諭等との連携を密にする。</li> <li>・行事等を活用し、積極的な働きかけを行う。</li> </ul>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的には、基本的な生活習慣や学習習慣が身に付いてきている。しかし、そうした習慣がまだ不十分であり、他者への配慮に欠ける生徒が見受けられるので、粘り強く指導を継続していきたい。</li> </ul>
<p>生徒指導(2年)</p>	<p>自主性から主体性へ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲的な学習習慣の育成</li> <li>・学校行事などへの積極的な参加</li> <li>・好ましい社会性の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業や課題を最大限に活用し、基礎学力の定着を図る。</li> <li>・計画を立てて自ら学ぶ姿勢と家庭学習の習慣を付けさせる。</li> <li>・行事等を通して、社会性を身に付けさせる。</li> <li>・品格ある行動を意識させる。</li> </ul>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に学習に取り組む生徒が、これまで以上に意欲を持ち、学習時間も増加している。学校生活にも意欲的に取り組んでいるが、主体的に取り組むことができない生徒もいるので、引き続き個別に粘り強く指導を続けていきたい。</li> </ul>
<p>生徒指導(3年)</p>	<p>個性に応じた進路指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受験に対応した学力の育成</li> <li>・生徒理解・適切な対応</li> <li>・行事参加と受験への切り替え</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業や補習などを最大限に活用し、受験に対応できる学力の伸長を図る。</li> <li>・生徒に応じた進路指導を通して進路実現を図る。</li> <li>・主体的に学習できる力を育成する。</li> <li>・3年生としてふさわしいリーダーシップを発揮し、主体的に行動させる。</li> <li>・受験への切り替えをしっかりとさせる。</li> </ul>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旭耀祭に尽力したのち、受験へと意識が切り替わり、学習に集中することができた。担任を中心にきめ細やかな指導を行うことにより、個々の生徒に応じた進路先の決定ができた。</li> </ul>
<p>学校関係者評価を実施する主な評価項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導の充実について</li> <li>・進路指導の充実について</li> <li>・生徒指導の充実について</li> </ul>				

【評価基準】 A：十分達成(満足)している B：ある程度達成(満足)している C：どちらともいえない D：あまり達成(満足)していない E：まったく(満足)達成していない